

## 統計トピックス No. 138

## 統計からみた我が国の高齢者

－「敬老の日」にちなんで－

総務省統計局では、「敬老の日」（9月18日）を迎えるに当たって、統計からみた我が国の65歳以上の高齢者のすがたについて取りまとめました。

## 内容

## I 高齢者の人口（人口推計 2023年9月15日現在）（2ページ～）

- 高齢者人口は1950年以降初めての減少  
一方、総人口に占める高齢者人口の割合は29.1%と過去最高
- 75歳以上人口が初めて2000万人を超える  
10人に1人が80歳以上となる
- 日本の高齢者人口の割合は、世界で最高（200の国・地域中）

## II 高齢者の就業（労働力調査、就業構造基本調査）（7ページ～）

- 高齢就業者数は、19年連続で増加し912万人と過去最多
- 就業者総数に占める高齢就業者の割合は、13.6%と過去最高
- 65～69歳、70～74歳の就業率は過去最高に
- 日本の高齢者の就業率は、主要国の中でも高い水準
- 高齢雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は76.4%と  
前年に比べ0.5ポイント上昇、一方で65～69歳では3年連続低下
- 「医療、福祉」の高齢就業者は10年前の約2.7倍に増加
- 高齢の就業希望者のうち、希望する仕事の種類は、男性は「専門的・技術的職業」が最も多く、女性は「サービス職業」が最も多い
- 高齢者の有業率は、男性は山梨県が最も高く、女性は福井県が最も高い